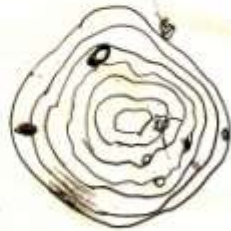
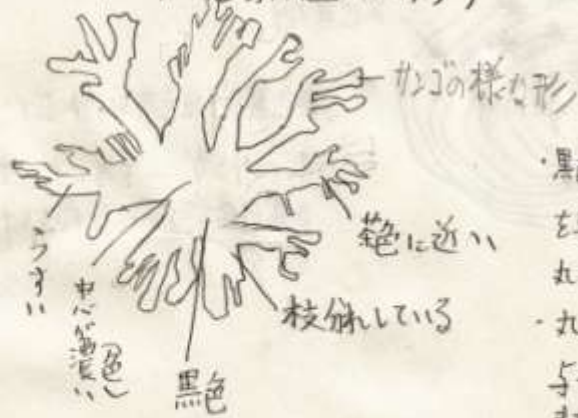


白×9カ

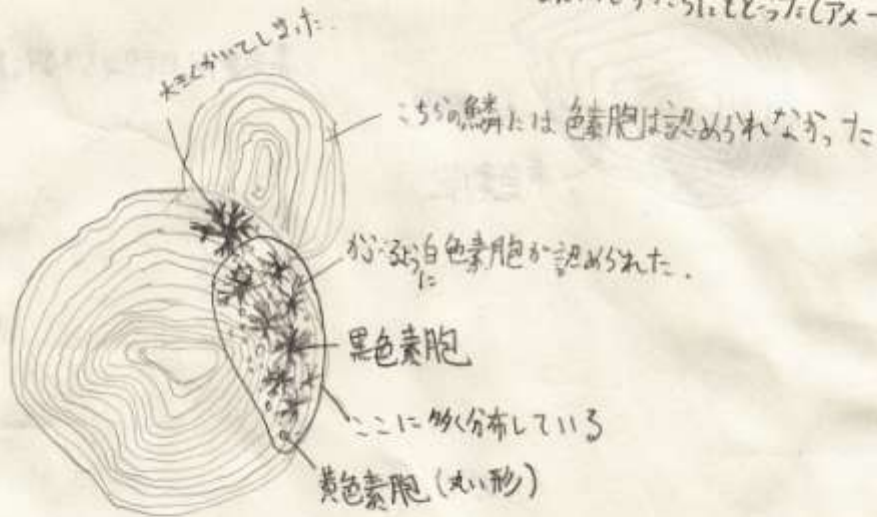


野生メダカ 黒色素胞のスケッチ



・黒色素胞に塩化カリウム (k-リンガー液) を与えると、アメーバのような形が変形し、丸くなっていった。
・丸くなった黒色素胞にまたリンガー液を与えると再び伸びていったと3に4と5に同じかたさしと7は(アメーバ型)

魚鱗



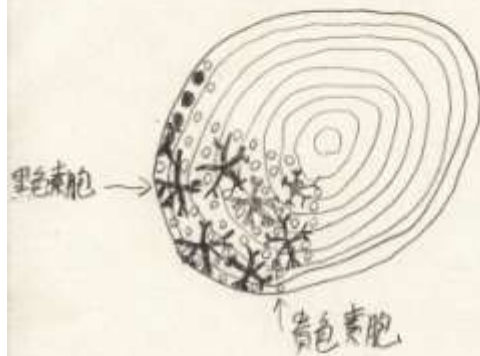
<考察>

メダカの色をつくらしているのは色素胞だと分かった。
色素胞は種類で大きさが違うということも分かった。
用器によってメダカは色が変わることが分かった。
種類によってどの色素胞も持っているが異なる
k-リンガー液によって黒色素胞の形が変化した。



2. ヨウカのうろこの皮のスケッチ (野生)

(透過光)



左側に色素胞が偏っている
よかったです。
黒色素胞を取壊くよかに
白色素胞が分布していた。

(暗視野)



白色素胞は黒色素胞の下に重なっていた。
透過光状態ではみえなかったが、
暗視野状態ではみえなくなった。

雑色

(透過光)



黒色素胞は
見当たらずでした。

(暗視野)



白色素胞は黄色素胞より
大きく、まばらに分布
していた。

黒色素胞のスケッチ (青色)



中央の丸い部分から
いくつもの触手が
でているよかったです。
雪の籠屋上にしていた。

くもいたあての黒色素胞



全体的に小さくなり
触手が消えた。
活動がおとろえた!?